

令和5年度
第61回 最上地区生涯学習推進大会
第40回 山形県生涯学習振興最上大会

【開催要項】

<趣 旨>

生涯学習は、生涯にわたり「よく学び、心豊かに生きること」「知恵と技を磨き、しなやかに生きること」「体を鍛え、健やかに生きること」そして「力を合わせ、潤いのある社会をつくること」をめざす営みです。そのような営みが活発に展開される社会の形成をめざして、社会教育が中核として関係する諸機関団体と連携し、地域住民の主体的な各領域・各年代の学習機会や環境を充実させていくことが重要視されてきています。また、公民館等を拠点に、住民に、「住民一人ひとりの学び」から「みんなの学び合い」に発展させ、地域のさまざまな課題解決に向けた協働の取組みが強く求められています。

そこで、人づくり・地域づくりの一翼を担う生涯学習を一層推進すべく、本大会を開催します。

◆ 大会テーマ ◆

『生涯学習社会の形成と活力ある地域づくり』

サブテーマ

～ ふるさとの歴史を活かした地域づくり ～

- 1 日 時 令和5年10月20日（金） 午後1時から午後4時まで
※受付：午後12時30分～
- 2 会 場 肘折いでゆ館 （大蔵村大字南山 451-2 電話：0233-34-6106）
- 3 主 催 最上地区生涯教育推進協議会
- 4 共 催 最上教育事務所 大蔵村教育委員会
- 5 後 援 最上地区各市町村教育委員会 公益財団法人山形県生涯学習文化財団
- 6 主 管 第61回最上地区生涯学習推進大会
兼 第40回山形県生涯学習振興最上大会実行委員会
- 7 参加対象 ○一般学習者 ○社会教育行政関係者 ○生涯学習行政関係者
○公民館関係者 ○学校教育関係者等

8 日 程

(時刻：12:30 13:00 13:40 13:45 14:45 14:55 16:00)

受付	表 彰 開会行事	講 演	準 備	肘折温泉街散策 ・人づくりを学ぶ ・地域づくりを学ぶ ・つながりづくりを学ぶ	解散
----	-------------	-----	--------	---	----

※荒天時は、散策に代わり室内にて地域学習講座を開催します。

9 内 容

- (1) 開会行事 「最上地区生涯教育功労者」表彰 等
- (2) 講 演 演題：「肘折歴史研究会の活動を通して（仮）」
講師：肘折歴史研究会 齊藤 栄輝 氏
- (3) 散 策 肘折温泉街散策

10 参加申込み

- (1) 参加料は無料です。
- (2) 参加希望者は、9月13日（水）まで各市町村教育委員会へお申込みください。各市町村教育委員会は、下記様式により取りまとめ、9月19日（火）必着で大会事務局にお申込みください。
- (3) 都合により、「肘折温泉街散策」に参加しない方は、下記様式「散策の有無」の欄に「×」と記入してください。

11 その他

- (1) 駐車台数に制限がありますので、駐車台数を把握するため参加申込書の交通手段の欄にマイクローバス、自家用車等の記入をお願いします。
- (2) 大会に関する問合せ等は、下記の大会事務局までお願いします。

最上教育事務所社会教育課 主任社会教育主事 八城 良美 TEL：0233-29-1441 FAX：0233-23-5573

申 込 書 様 式

第61回 最上地区生涯学習推進大会

参加申込書

第40回 山形県生涯学習振興最上大会

【市町村名： _____】

No.	所 属 ・ 職 名	氏 名	交通手段	散策の有無	備考
1					
2					
3					
4					
5					

令和5年度

地域とともにある学校づくり研修会 兼 社会教育主事有資格教員等研修会開催要項

- 1 ねらい 学校・家庭・地域が連携協働する体制整備を進め、地域と学校の学びの好循環を創り出し、学校を核とした地域づくり・人づくりを推進することで、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進について理解を図る。
- 2 主催 山形県教育委員会
- 3 共催 最上地区生涯教育推進協議会 最上地区社教倶楽部
- 4 主管 最上教育事務所
- 5 期日 令和5年7月11日（火）
- 6 会場 最上広域交流センターゆめりあ 2階会議室
- 7 対象
 - ・小中学校・義務教育学校職員(学社連携推進員、社会教育主事有資格教員等)：各校1名以上
 - ・最上地区各市町村教育委員会職員等
 最上地区生涯教育推進協議会会員、学校運営協議会関係者、社会教育主事有資格の市町村職員社教倶楽部会員、地域学校協働活動・放課後子ども教室関係者（地域学校協働活動推進員、学習支援員、協働活動支援員、協働活動サポーター）、読み聞かせサークル連絡協議会員 他
- 8 テーマ 地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくり
～学校運営協議会と地域学校協働活動のPDCAを生かして～

9 日程 受付 13:00～

13:30 13:40

14:20 14:30

16:10 16:20

受付	開会行事	〈事例紹介〉(40)	休憩	〈演習〉(100：途中休憩有)	閉会行事
		「戸沢学園におけるCSと地域学校協働活動の一体的な取組み」		学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進に向けた現在の課題の把握と解決に向けた取組みの検討	

- 10 申込み 右下のQRコードを読み取り、必要事項を入力し送信ください。または、別紙様式をメールかFAXで最上教育事務所へ6月27日（火）まで申込みください。
※必要事項は、所属、氏名、社教主事資格の有無、連絡先となります。
※連絡事項には、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に関してのご質問がありましたら御記入ください。
- 11 その他 演習の中で、学校運営協議会や地域学校協働活動について話題にしますので、学校運営協議会の内容について分かる方（管理職を含む）や地域学校協働活動に関わっている方が多数御参加いただきますようお願いいたします。



お問合せ先 最上教育事務所 社会教育課（担当 今田 博之 TEL 29-1441）
指導課（担当 大類 勝徳 TEL 29-1437）

令和5年度 最上地区自作視聴覚教材コンクール 応募要項

学校教育及び社会教育ともに学習内容が多様化し、学習内容に対応するきめ細かい自作教材の制作と確保が極めて重要になってきています。そして、郷土の自然、歴史、文化等に関する視聴覚教材の充実が強く求められています。そこで、視聴覚教材自作活動の促進と内容の充実、制作技術の向上を図るために標記コンクールを開催します。

1 主催 最上地区生涯教育推進協議会

2 公募部門

- (1) 学校教育部門 [幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校等で使用する教材]
- (2) 社会教育部門 [幅広い世代を対象として使用する教材]
- (3) 児童生徒作品部門 [小学生・中学生・高校生自身が制作した教材]

3 種別

- デジタルコンテンツ[映像教材、プレゼンテーションソフト等、オンライン教材(HP等)]
- 手作り作品[紙芝居、かるた等]

4 作品内容

- (1) 学校教育および社会教育において教材として活用できるもの
- (2) 山形県や最上の自然、歴史、風土、伝説、文学、文化財、産業等に関するもの
- (3) 生涯学習活動および生涯学習地域実践活動に関するもの

5 応募にあたっての留意点

- (1) 作品はアマチュアが制作したもので、他のコンクール等で未発表のものに限ります。
- (2) 紙芝居には、台本と録音物を添付してください。プレゼンテーションソフト使用時は、音声をいれたり画面切り替えのタイミングを設定したりすることが望まれます。
- (3) 映像やBGMは、著作権及び著作隣接権に関する手続きが完了したものを御使用ください。
- (4) 作品の上映時間は、原則20分以内とします。

6 応募方法

(1) 応募票の提出

別紙<応募票>に、必要事項を御記入の上、最上教育事務所社会教育課長宛に、
11月10日(金)まで、郵送、メールまたはFAXで送付してください。

(2) 作品の提出

最上教育事務所社会教育課長宛に、
11月17日(金)まで、郵送、~~メール~~または直接持参の上、提出してください。

「応募票ならびに作品送付先」 FAX 23-5573
〒996-0002 新庄市金沢字大道上 2034 最上総合支庁
最上教育事務所 社会教育課長 宛
E-mail takahashihiromi4@pref.yamagta.jp

7 審査

- (1) 審査会 令和5年11月30日(木)
- (2) 審査観点 制作意図、地域性・教材性、技術性、印象度
- (3) 審査員 管内有識者等5名を委嘱
- (4) 表彰 各部門に「優秀」「優良」「佳作」を授与
「優秀」作品の内、特に優れているものを「最優秀」とする
- (5) 表彰式 令和6年3月1日(金)最上総合支庁5階 講堂
最上地区生涯教育推進協議会第3回理事会の席上で開催



不明な点は、下記事務局までお気軽にお問合せください。

最上教育事務所社会教育課(担当:高橋) TEL 29-1442 / FAX 23-5573

令和5年度最上地区社会教育委員・公民館運営審議会委員合同研修会 (兼) 社会教育主事有資格者等研修会 開催要項

- 1 **趣 旨** 活力ある地域社会の実現と社会教育の一層の振興に向けて、社会教育委員、公民館運営審議会委員、市町村教育委員会及び学校教職員等の社会教育主事有資格者が一堂に会し、ともに学び合い、今後の本地区の社会教育事業、公民館運営のあり方や方向性を探る。
- 2 **主 催** 山形県教育委員会・最上地区生涯教育推進協議会・最上地区社教倶楽部
- 3 **主 管** 最上教育事務所
- 4 **日 時** 令和5年9月26日(火) 午後1時30分から午後4時まで
- 5 **会 場** 最上広域交流センター ゆめりあ 会議室 住所：新庄市多門町1-2
- 6 **対 象** 各市町村社会教育委員及び公民館運営審議会委員、市町村教育委員会関係者、社会教育主事有資格者、その他どなたでも

- 7 **内 容**

【テーマ】「地域資源の掘り起こしと住民との協働による新たなコミュニティづくりを考える」～地域おこし協力隊・集落支援員の活動から学ぶ～

(1) 事例提供 ①「おてつたび」を活用した都市×田舎交流促進
新庄市地域おこし協力隊：石塚 崇 氏

② 地域との連携と協力体制づくり
最上町元集落支援員：栗林 浩子 氏

③ 学習支援と地域コミュニティ
戸沢村地域おこし協力隊：國峯 充浩 氏

(2) パネルディスカッション
コーディネーター：元山形県社会教育委員 齋藤 彰 氏
パネリスト：事例発表者3名
山形県教育局生涯教育・学習振興課社会教育専門員



8 日 程

	13:10	13:30	13:40	14:05	14:30	14:55	15:05	15:50	16:00
受付	開 会 行 事	事例提供 ①石塚崇氏	事例提供 ②栗林浩子氏	事例提供 ③國峯充浩氏	休 憩	パ ネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	閉 会 行 事		

9 申込みについて

- ① 市町村社会教育委員及び公民館運営審議会委員、市町村教育委員会職員、市町村立学校関係者は、別紙様式1にて9月13日(水)まで各市町村教育委員会社会教育主管課にお申し込みください。各市町村教育委員会担当者の方は、9月15日(金)まで、別紙様式2を最上教育事務所社会教育課下記担当へメールにて送信してください。
- ② ①以外の方は、下記担当者まで、直接電話にてお申し込みください。

10 問合せ先・その他

- 本研修会に関するお問合せは、下記担当までお願いいたします。



担 当	
最上教育事務所	社会教育課
主任社会教育主事 八城 良美	
TEL 0233-29-1441 / FAX 0233-23-5573	
E-mail yashiroy@pref.yamagata.jp	

令和5年度山形県読育推進ネットワーク整備事業「最上地区読育推進ネットワーク研修会」
 (兼) 最上地区読み聞かせサークル連絡協議会研修会
 (兼) 最上地区家庭教育推進協議会研修会 開催要項

- 1 ねらい 子どもが読書に親しむ機会や環境を整備するために、公立図書館・図書室、読み聞かせサークル等の連携推進を図る研修会を実施し、家庭と地域における「読育」推進体制の構築を目指す。
- 2 主催 山形県教育委員会・最上地区生涯教育推進協議会
- 3 共催 最上地区読み聞かせサークル連絡協議会
最上地区家庭教育推進協議会
- 4 主管 最上教育事務所
- 5 期日 令和5年11月9日(木) 13時30分～16時30分
- 6 会場 最上広域市町村圏事務組合教育研究センター
住所：新庄市大字昭和660 電話：0233-32-1888
- 7 対象 地区読み聞かせサークル連絡協議会会員、市町村教育委員会・健康福祉主管課職員、保育所・幼稚園・小中学校職員、図書館職員、読み聞かせ実践者等

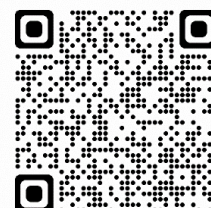
8 日程

13:10 13:30 13:40 15:50 16:20 16:30

受付	開 会 行 事	<p>【講演とワークショップ】</p> <p>演題：「これからの読み聞かせと新しい本の紹介</p> <p>講師：加藤 美穂子 氏</p> <p>(絵本専門士、JPIC 読書アドバイザー) (一社) 子どもの読書サポート アシード</p>	【情報交換と質疑 応答】	閉 会 行 事
----	------------------	---	-----------------	------------------

- 9 申込み ①QRコード⇒ 右下のQRコードを読み取り、申し込みフォームから申し込みください。
- ②FAX ⇒ 別紙申込様式と調査票を、FAXで送付してください。(調査票は参加される方1人につき1枚、各自記入ください)
 FAX送信後、確認の電話をお願いします。

FAX 0233-23-5573
 電話 0233-29-1442



締切：11月2日(木)

- 10 問合せ 最上教育事務所社会教育課 担当：高橋裕美 電話0233-29-1442

令和5年度 未来の参画者養成事業

最上地区中学生ボランティアセミナー 開催要項

- 1 趣 旨 地域の課題を解決したり、魅力を発信したりしてよりよい地域社会をつくっていく上で、中学生などの青少年も地域の一員として、ボランティア活動などを通じた活躍が期待されています。本セミナーでは、交流やボランティア体験などを通じて、ボランティアの意義や楽しさについて理解を深め、ボランティア活動や地域貢献活動への意欲と実践力の向上を図っていきます。
- 2 主 催 山形県教育委員会
- 3 共 催 最上地区生涯教育推進協議会
- 4 主 管 最上教育事務所
- 5 期 日 令和5年8月2日(水) 9時30分～16時15分(受付9時～)
- 6 会 場 最上広域交流センター「ゆめりあ」他 〒996-0024 新庄市多門町1-2 TEL0233(28)8888
- 7 対 象 最上地区の中学生 40名程度
- 8 参 加 料 600円(保険代・弁当代)
- 9 日程・内容

8/2 水	9:30	10:00	10:30	11:00	12:20	13:00	16:00	16:15
	受付	開講式	講話	紹介 サークル	スキルアップ講座	昼食	フィールドワーク	閉校式

※日程は都合により変更となる場合もあります。あらかじめ御了承ください。

- 10 服 装 活動できる動きやすい服装・歩きやすい靴
- 11 持 ち 物 参加費、筆記用具、飲み物(水筒またはペットボトル)
- 12 申 込 み
 - (1) 参加を希望する生徒は、チラシに添付されている「参加申込書」に必要事項を記入し、7月12日(水)まで担任の先生に提出してください。
 - (2) 学校ごとに地域学校協働活推進員等を通して、各市町村教育委員会青少年ボランティア担当者まで提出してください。
- 13 申込期限 令和5年7月18日(火)(最上教育事務所締め切り)
- 14 そ の 他
 - (1) 当日撮影する写真は、記録集やポスター等で活用させていただく場合があります。
 - (2) 送迎が必要な場合は、保護者の方にご対応願います。
 - (3) 参加申込書に記載された個人情報等は、本事業のみに使用いたします。
- 15 問合せ先

最上教育事務所社会教育課 担当：高橋裕美
 TEL 0233(29)1442 FAX 0233(23)5573

【令和5年度最上地区中学生ボランティアセミナー 参加申込書（中学生用）】

ふりがな				保護者氏名（参加承諾印）		
氏名				印		
学校・学年	学校名（	）（	年）（男・女）	生年月日	平成	年 月 日
住所		緊急連絡先＜電話番号と連絡先を記入：例：母携帯、祖父母自宅等＞ ※事業当日、緊急時に連絡がとれる連絡先をお書きください。				
〒	—	電話番号①【		】	連絡先【	
		電話番号②【		】	連絡先【	
		保護者代表連絡先【		】	【続柄	
		※緊急連絡先と異なる場合のみお書きください				
集合方法について（○で囲む）						
1 家族の車で送り		2 自転車		3 徒歩		
4 電車		5 路線バス		6 その他（		
帰宅方法について（○で囲む）						
1 家族の車で迎え		2 自転車		3 徒歩		
4 電車		5 路線バス		6 その他（		
アレルギーの有無（○で囲む）				参加にあたっての特記事項及び御心配な点等ございましたら、御記入ください。		
有・無	【有の場合は、その内容や対処方法等について御記入ください。】					

★スキルアップ講座・フィールドワークは、以下の5つの分野を予定しています。体験を希望する分野について3つ以上に○を記入してください。

	希望するもの、興味のあるもの3つ以上に○を記入
保育・子育て支援（放課後児童クラブなど）	
図書館ボランティア（図書整備など）	
地域の方との交流（地域の公民館の活動など）	
環境保全・環境整備（花の球根植えなど）	
文化や歴史の伝承（山車作りなど）	